

陳情第2号

陳 情 人 佐野市堀米町 3280-1
佐野市サッカー協会
会 長 田口 英夫
外 4,091 名

人工芝グラウンドに関する陳情

1 陳情の趣旨

佐野市運動公園運動広場に整備予定の人工芝グラウンドについて次のような要望を市長に対して行いましたので佐野市議会としてもできる限りのご支援をお願いいたします。

- ①多目的球技場同様のライン設定。一般高校生中学生の公式サッカーが白、ラグビーが黄色、少年サッカーが青。白のラインは、105m×68mとする。
- ②多目的球技場同様の排水設備等の基礎工事を行う。
- ③最先端のクールタイプ人工芝を導入する。
- ④道路等にボールが飛び出さないフェンスの設置。
- ⑤1500ルクスのナイター設備。
- ⑥物置・更衣室・シャワー室等の管理棟の完備。
- ⑦アルミ製一般用ゴールとアルミ製少年用ゴール2組の完備。
- ⑧名称は「佐野市運動公園サッカーラグビー場」として、日本サッカー協会公認グラウンドとする。これにより日本サッカー協会等の補助金を申請しやすくなります。

2 陳情の理由

日頃より、佐野市サッカー協会の活動にご理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、多目的球技場は幼稚園側にボールが飛び出すため高校生以上の利用には適さない状況です。佐野市サッカー協会は、佐野市のスポーツ立市・観光立市政策に貢献すべく、さのまるが日本一になる前から、「さのまるカップ」「ユースカップ」等を開催して、全国からチームを招き宿泊を伴う大会や招待試合を実施してきました。バスが乗り入れできない旗川緑地公園を使用せざるを得ないなど大会の更なる充実発展を図るためにはグラウンド状況の改善が必要です。また、市内には、ナイターでサッカーの試合ができる公営グラウンドが有りません。真夏の熱中症対策として、ナイターでサッカーの公式戦ができる環境が必要です。費用対効果の観点から、多額の公費投資に見合うグラウンドの整備が望まれます。ラグビー国体の成功とその後のグラウンドの有効利用のために陳情の実現について議会として出来る限りのご支援をお願いいたします。「さのまるカップ」と「ユースカップ」の実施報告書を添付いたします。なお、佐野市サッカー協会に登録している部員の家族等関係者の署名を添付いたします。